

## 式 辞

春の息吹きに包まれ、あらゆる生命が躍動感に溢れるこの良き日、白子町長 石井和芳様、白子町教育委員会教育長 御園正二様のご臨席を賜り令和4年度白子中学校の入学式を挙行できますことに心より感謝いたします。

65名の新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。呼名の返事と共に、皆さんは、今日から伝統ある白子中学校の仲間です。伝統と行っても時代に合わせて変化、そして進化していかなければなりません。

先日、私は6日の始業式にて二年生・三年生の先輩たちに次の話をしました。先生方、生徒が力を合わせ、日本一楽しい学校づくりに挑戦しよう。そもそも楽しいって何、みんなが楽しいって感じるにはどういう事が必要ですか？

これから始まる学校生活で、みんなで楽しい学校づくり、時には失敗することがあるかもしれませんが、皆さんも共に悩んだり、共に感動を味わったりしたいものです。

新型コロナウイルス感染症により、教育現場は大きなダメージを受けた部分があるかもしれません。生徒にとって必要な行事に関しては、コロナだからできないのではなく、どうしたらできるか、何を注意、徹底すれば可能なのかを共に考えていきましょう。

さあ、君たちがこれから迎えるこの時間はとても大切であり、かけがえのない人生でもあります。

力強く、光、輝く時間にしましょう。

学びたいこと、挑戦したいことたくさんあるでしょう。時にはくじけそうになり、立ち止まってしまうこともあるかもしれないかもしれません。そんなときは、白子中学校の先生方や、先輩たちには是非頼ってください。必ず力になってくれます。

終わりに保護者の皆様に申し上げます。本日は、御子様の御入学、誠におめでとうございます。中学生というのはとても多感な年頃です。ちよつとしたことで傷ついたり、見たものや経験したことにより、大きな感動を覚え一生忘れられない時間になります。我々、白子中学校職員は生徒一人ひとりと向き合っています。

子育ては人生の中でも、最も大変で有り、最も幸せなときでもあります。苦勞することもあるかもしれませんが、是非楽しんでください。どんなときでも我々白子中学校、生徒、教職員の応援サポートでいただけることを、心よりお願いいたします。

結びに、新入生のこれから始まる中学校生活が、輝かしい青春時代のスタートとなりますように、祈願いたしましたして祝辞といたします。

令和四年 四月 八日

白子中学校 校長 目羅伸夫